

# 『さっきやま魂』

R3. 10. 4 第11号

発行人：校長 中山 末永

## 玄関が変わる！

楽しみにしていた9月24日（日）の運動会が延期になり、子ども達のモチベーションが低下してしまうのでは・・・と心配していましたが、私たち大人以上に気持ちの切り替えが早く、次の目標に向かって生き生きと活動しています。

先日、6年生の教室をのぞいてみると、何やら真剣な表情で話し合いをしていました。「どうしたら、下駄箱のくつがきれいに並ぶか。」いろんなアイデアを出し合いながら、自分たちにできることを決めていたようです。翌朝、玄関に行ってみると、昨日までとは違ったものが目に入ってきました。

一つ目は、壁面に掲示されたポスターです。そこには、かわいいイラストや写真とともに、次のような6年生からの優しいメッセージが書かれていました。

『くつを並べよう！！』

『テープがあるので、そこに合わせましょう！』

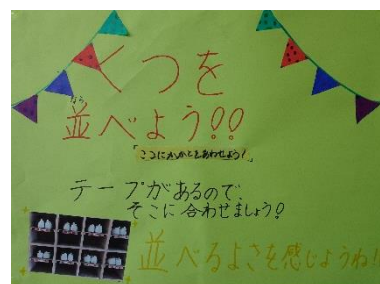
『並べるよさを感じようね！！』

二つ目は、子ども一人一人の下駄箱に貼られたテープです。そのテープにも『ここにかかとを合わせよう！！』のメッセージが書かれています。最高学年として、学校の問題点に気づき、自分たちの手で何とかしようと考え、行動に移すことができたことに、改めて頼もしさを感じました。

これまでに、学校全体のことを考えながら活動してきた6年生でしたが、その思いにさらに磨きがかかり、とても嬉しく思っています。

登校してきた下級生が下駄箱のメッセージに気づき、靴のかかとをそろえる姿を見ることができました。

「下駄箱・トイレの履き物をそろえる。」ことは、2学期の重点指導事項の一つにもしています。6年生のおかげで、気持ちのいい玄関になりそうです。



## みんなの合言葉「もくもく掃除」

「もくもく掃除」を合言葉にして、1ヶ月が過ぎました。私も、廊下・階段に掃除機をかけながら子ども達の掃除の様子を見ていますが、明らかに、1学期とは違った子どもの姿を見ることが出来ます。黒板の溝、ロッカーの中、棚の上、机の下、長い廊下なども、丁寧に雑巾がけをしています。「時間いっぱい、すみずみまで、ていねいに」という姿に、どんどん近づいています。

汗びっしょりになりながら、黙々と仕事をする姿は、さっきやま魂『勤労』のめざす姿でもあります。

もくもく掃除での実践が、他の活動にも広がり、「当番・係などの仕事にも進んで取り組み、最後まで責任をもってやり遂げる」という子どもへと成長していくことを楽しみにしています。

